The Jumanji Press

 N_0 45 / 2015.02(february)



第48回 桐華祭

世界に届け これが十文字の おもてなし



文部科学省 平成26年度

「地(知)の拠点整備 事業」採択









- 8 本学マスコットキャラクタープラスちゃん誕生
- 9 保護者会 in 大宮
- 10 [PICK UP] 就職支援最前線 インターンシップ体験報告in2014
- 12 共生社会目指してノートテイカーに応募を
- 13 [アンケート調査] 十文字学生のアルバイト事情
- 14 【十文字国際ニュース】 留学生に旅行ブーム ほか
- 15 留学生が清瀬市立第四小を訪問し国際交流
- 16 十文字カップジュニアサッカー大会
- 18 OGから学ぼう 加藤里絵さん・テイゲイカさん
- 19 母校麗し

私立浦和学院高校·埼玉県立春日部東高校

十文字学園女子大学



児童教育学科

幼児教育学科

【間発達心理

食物栄養学科

建康栄養学科

、間福祉学科

:活情報学科

JR武蔵野線「新座駅」下車、徒歩8分 (新座駅まで大宮駅・池袋駅から約30分) お問い合わせ先 募集・入試部 0120-8164-10

公式LINE@アカウントで 大学情報を発信中! LINE@ 高校生、受験生に役立つ入試情報や オープンキャンパス情報、
在校生に向けてのイベント情報など、

様々な情報をお届けしていきます。 ぜひ、友だち登録してください。

登録方法

LINEのロードから -----「十文字学園女子大学」を登録してください。 ID「@jumonji」で検索しても登録可能です。

「十文字学園女子大学」

幼稚園教諭 就職者数

保 育 士 就職者数

平成26年3月卒業生 66名

就職・合格実績

平成26年度 (平成25年度実施) 教員採用試験合格者数

平成26年3月卒業生 71名 公立小学校28名 養護教諭20名

国家資格取得者数

社会福祉士国家試験 15名 (過去3年)31名

介護福祉士国家資格 14名 (過去3年)51名 管理栄養士国家試験 99名(過去3年)248名

後期授業で取り組んだ45号ですが、桐華祭でのお もてなしコンテストや本学マスコットキャラクターの 発表、COC事業採択、保護者会など多くのニュース がある一方で、留学生の旅行ブームやノートテイカー、 学生アンケートなど編集メンバーが意欲的にテーマ を挙げてくれました。掲載する記事をどうするか、文 を短くするには等々、嬉しい悲鳴の連続でした。

年間通しの授業という特色から、前期に比べ取材 や編集作業などが格段にスピードアップし、前期の 反省点、経験が生かされたと思っています。

今回、編集長を経験でき、とても光栄に思ってい ます。インタビューや取材に応じてくださった皆様に 心よりの感謝を申し上げます。

(編集長・内海沙也加)

【新座キャンパスだより 第45号 2015年2月15日発行】 発行人: 木名瀬正行

編集長:内海沙也加 監修:大西正行・石野榮一

発 行:十文字学園女子大学・十文字学園女子大学短期大学部 十文字女子大附属幼稚園

所: 〒352-8510 埼玉県新座市菅沢2-1-28

電 話:048-477-0555(代表)

■『新座キャンパスだより』は27年度から、今45号をもって新たに発行する『大学広報(仮称)』、および同窓会紙『若桐会会報』に引き継がれます。



出字 せの

生

生全員で桐華祭をおもてなしの場にしょ 際に使われた言葉をモチ ク招致の 参加学

東京オリンピック・パラリンピックこれが十文字のおもてなし」。20一条回の桐華祭のテーマは「世界に う、という思いを込めて学生委員会が提案 なし」。2020年

に。今回の学園祭のテ また一人と応じてくれてとても嬉しか 文字の学生の底力を実感し た。稗貫さ 大勢の学生が協力 んも、 と永松委員長は振り返 「自分が任された企画 マを表現できたの

「最初は不安でいっぱいだったが、一人、

来場者数は2日間合計で8666 したと言えそうだ。 桐華祭を振り返りながら副委員長の稗貫 実行委員会の熱い気持ちの結果、桐華祭 人以上増え、委員会の狙いは的中

十文字の伝統が着実に引き継がれ 「永松さんを見ていて、

さんは言った。

全員に多くの人に声をかけてもらうよう頼 多くの出場者を集めようと委員会メンバ なかなか集まらないことだった。一人でも た。「

ミスおもてなし

コンテスト」である。 んだ。その結果 そんなテーマに沿った催し物が企画され 最も苦労したのは、コンテスト出場者が 苦労があっ ん (生活情報学科3年) 実行委員長の永 人が晴れ と副委員長の の



ミスおもてなしコンテスト

優勝は濵野さん

我が大学の〝おもてなし度〟を競う

桐華祭初日の25日、おもてなしの総合 力を競い合う、「ミスおもてなしコンテス ト」が開催された。このコンテストは、事 前に撮影した出場者の紹介VTRと会場内 でのおもてなしに対する評価をし、来場者 が投票、「ミスおもてなし」を決める。メデ ィアコミュニケーション学科から2名、幼 児教育学科1名、人間福祉学科1名の計4 名が出場した。

会場はメインアリーナ。最初に行われた 自己アピールでは、好きな異性のタイプや 理想<mark>のデートなどの質問に答えながら自己</mark> 紹介した。事前撮影のVTR上映後、衣装を 替え<mark>て、抽選大会の景品を参加者に直接渡</mark> しながら、おもてなし度、を競った。図書

カードや加湿器など賞品が手渡されると会 場は大いに盛り上がりをみせた。最後はア ピール<mark>タイム。心境や参加動機</mark>など出場者 はまっすぐな気持ちで語り掛けた。

いよいよ運命の結果発表。出場者はハロ ウィーンモチーフの服を着て登場し、順位 の発表を待った。優勝は幼児教育学科の濵 野彩音さん。濵野さんは「コンテストに初 めて参加したが、緊張せず自分を出すこと ができた。優勝したことには驚いている」 と話した。準優勝は、人間福祉学科東田佳 菜さんで、「自分なりに楽しめ、とてもい い思い出になりました」と語った。

(内海沙也加)





₹-マ『伝える』ということ

ゼクティブアナウンサーで京都造形芸術大学教授 た。テーマは「『伝える』ということ」。会場の教室 の松平定知氏を講師に招いた講演会が開催され 第4回桐華祭初日の10月25日、元NHKエグ

ことの大切さ

「伝わるように伝える」

図形を描かせた。その後、松平氏が手に持ってい 「次は三角形」と指示しながらホワイトボー らいながら、「直径20%の円を書いて」「次は2%」 て大丈夫ですよ」。そして、本学職員に手伝っても 面白くないから、みなさんはいつでも途中退場 は開演前から満員となり、 これで会場は一気に松平ワ との難しさを分かりやす ったものだった。「伝わるように伝える」というこ た図形の絵を見せたが、ボードのものとは全く違 登壇した松平氏の第一声は「この講座はあまり い例を示しながら説明。 松平氏を待ち受けた。 ルドに突入した。

の大切さを何度も強調した。テレビのニュースを 松平氏は講演の中で「伝わるように伝える」こと

が分かりにくかったら 省略できるかだ。私はること。あとはいかに 例に挙げながら「大事 ぼう論』を唱えている。 のセンテンスを短くす 葉を見つけ、一つ一つ なのは、キーになる言 情報を話しても視聴者 と言い、いくら細かな 『アナウンサーぶっきら

> と解説した。 全部無駄な努力となり、意味がないことだ

りやすく解説した。 相手に伝えられなくなってしまう」と分か 例にあげ、 を伝えたいのか、結果として大事なことを 性用の腕時計があります」 わりに「銀色の安っぽいベルトが付いた男 ることもできない」と松平さん。腕時計を からいいというわけではないし、途中で切 分で読むことをやめることができる。 ければ詳しいほど読者によく伝わるし、 し、話し言葉、特にニュース原稿は詳しい な違いについても説明。「書き言葉は詳 また、書き言葉と話し言葉の 「丁寧で正確ではあるが、 「腕時計があります」という代 と伝えたらどう いったい何 "宿命的 しか

巧みな話術にいつの間にか9分がたって から途中退席する人は一人もいなかった。 た。松平氏の第一声とは裏腹に、満席の会場 時に笑いを取り、時に真剣に聞き入らせる 松平氏は、NHK在職中『連想ゲー

に取り組んでいる。 沢賢治などの作品も携えて宮城県石巻市の の顔として活躍。退職後の今も『シリーズ るなど東北の被災地の支援活動にも精力的 小学校、中学校、仮設住宅集会所などを回 動いた』を9年間、『NHKスペシャル』は や『日本語再発見』などの番組を経て、こ し、藤沢作品だけでなく、 た、藤沢周平作品の朗読をライフワ 00本以上担当するなど、まさにNHK ス畑を15年。その後、『その時歴史が 00』などに出演している。 芥川龍之介や宮

好評を博した。 学生や教職員、さらには来場者に は初めての取り組みで、手にした 様子を伝える速報を2日間にわた 日に開催された桐華祭で、 って発行した。学内での速報発行 ザイン同好会は10月25、26日の両 昨年6月に発足したライター 当日の

は、嵐の「ONE LOVE」。出番は部員による手話歌を、合唱、した。曲

手話部は初日の午後1

時から12名の

10分間だけだったが、桐華祭「ガチコ

で見事3位に輝いた。

翌26日は午前11時から4曲を手話歌

に刷り上がった500部をメンバ された。両日ともに午後3時ごろ の様子を伝える記事と写真が掲載 速報には、A3版両面に学園祭 らが手分けして配布した。

コットキャラクター の下、にぎわう学内の様子やマス 秋満載 桐華祭大盛況」。秋晴れ 紙面のトップ記事は、初日が 「プラスちゃ

> 互友好協力協定を結んでい や農産加工品が並んだコー 味噌、漆器など旬の農産物 販売する模擬店が設け の実りを家庭に持ち帰る人 ギ、みず菜、お茶、 る宮城県涌谷町の特産品を ーを取り囲み、東北の秋 今年から十文字学園と相 来場者は、 お米、 お菓子、

ていた。 故郷・涌谷町の良さを強調 けつけて十文字大元先生の が地元から桐華祭会場に駆 層の交流の深まりを期待-てありがたいです」と、 をPRする機会をいただい 初日には、安部周治町長 「学園祭の場でわが町

や展示企画の紹介、模擬店の賑わ などを掲載した。 さらに部員が所属するサ 想を紹介

目のトップ記事は「来場者満喫

ンテスト」の詳細を伝えた。2日 ん」のお披露目、「おもてなしコ

学生も充実」。学生や来場者の感

準備を進めてきた。 合わせを繰り返すなど速報発行の 編集ソフトを練習し、取材の打ち 月に立ち上げた。桐華祭に向けて 「書く場所」を見つけるために6 同好会は、メディアコミュニケ ション学科の学生が中心で、

も多かった。

果が出て、多くの観客に笑顔を届ける

しつつも、夏休みから練習してきた成 で披露。一年生は初のステージで緊張

ことが出来た。「手話で歌の発表はシ

トフル」「手話で歌を伝

せる観客が多くいた。

える素晴らしさに感動した」

と涙を見

内での五輪成功へ一役買う取り組 玉県庁で記者会見に臨み、埼玉県 当することになった。9月には埼 京五輪に向けたHPへの投稿も担 また、同好会は、埼玉県国際ス - ツ課が運営する2020年東 (坂田佑莉)

らい、

お礼に中国から取り寄せた「パ

ってもらうイベントも実施した。 った作品、感心した作品にシー や色紙にして飾った。来場者に気に入

ルを貼

また、来場した人に俳句を作っても

れまでの授業で制作した俳句を短冊 だ。教室では留学生や日本の学生がこ

たちが「句会虞美人」に取り組ん

(留学生ゼミ) に参加する学

性が俳句に興味を示し、面白い句を作 客様がきてくれた。驚いたのは若い男

の子供からお年寄りまでたくさんお

ンダの切り絵」をプレゼン

幼稚園

5 The Jumonji Press No.45



◇ 地(知)の表点 新座市をキャンパスに! +(プラス)となる人づくり、街づくり

学生参加型の地域連携

埼玉県をはじめ、近隣6市(新座、朝霞、志木、和光、清瀬、東久留米) と連携を図り、 街づくり、環境保全、産業・観光振興、教育支援、福祉活動などに取り組んでいます。 学生が地域に出て積極的に活動に参加することを推奨し、社会活動に対する学生表彰制度 により、顕著な功績を挙げた学生を表彰しています。

tみ続けたい街づくりのため



- プンカフェなどでの出店
- ◆ 商店会活性化支援
- ◆ 駅前クリーンアップ運動 ◆ 彩の国ロードサポート

人にプラス 街にプラス

(近隣地区清掃活動) など

地域の子どもたちのために



- ◆ 学校ボランティア
- 子ども大学 (新座・志木) ◆ ぱわーあっぷくらぶ支援 (森の子くらぶ)
- ◆ 子育て支援活動

也域と被災地を結ぶために



- ◆ さつまいもプロジェクト ◆ 石巻支援プロジェクト
- (栄4丁目商店会との連携) ◆ 双葉町支援活動
- (加須市の支援団体との連携) ◆ 被災地植樹運動 など
- 人が集まる交差点

高齢者や障がいのある方のために



- ◆ 福祉施設支援
- ◆ 健康ダンス教室
- ◆ 特別支援学校ボランティア
- ◆ 高齢者食事指導 など

「愛着を持って、住んでみたい、ずっと住み続けたいと感じるまちづくり 少子高齢化 行財政改革の推進 経済対策 安全・安心なまちづくり 観光振興

地域連携サミット

包括協定締結先 新座市、朝霞市、 志木市、和光市、

大学の知を 地域活性化につなく

+(プラス)キャンパス連絡会議

市、教育委員会、警察、 商工会、JA、社会福祉協議会、 PTA·保護者会連合会、NPO 法人

+(プラス)キャンパス事業 新座市内の施設・資源の活用





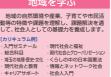






商店街

├文字学園女子大学 学生育成方針 -J モデル・プラス-、、地的好奇心、に満ちた、活力・実践力のある pro-act 型の学生」を育てます



地域志向カリキュラム

教育指標・学修状況の可視化

して、コミュニケ 学生を育てます。

カリキュラム例 ・地域で学ぶ





産官学連携





社会貢献 **公開講座**

地域交流活動

平成26年度「地(知)の拠点整備事業」の本学パンフレット

本学と朝霞商工会 連携協力に調印

関する協定調印 新座市商工会、 と商工会との 大学は昨年7月 調印式に 長ら4 連携協力の締結は 式を 24日 商工会に 連携協力



地域連携活動に聞き入る 学生らと意見交換も

知事のとことん訪問

連携活動の

様子

告す

る

平成26年 知事は興味深 知事 0 の大 見交換. そ 太 の 後



この日3カ 十文字一夫理事長 ふじみ野市、三芳町

上田清司知事が昨年8月22日に 横須賀薫学長 を訪問した後

「地域を学ぶ」「地域で学ぶ」「地域に活かす」



市全体の更なる活性化に

須田 健治

十文字学園女子大学・同短期大学部が文部科学省「地(知)の拠点整備事業」(COC事業) の採択を受けられましたことを心からお祝い申し上げます。本市では、市民の皆様との連帯と 協働によるまちづくりを進めております。このような中で、貴大学と本市は、平成19年12月に 包括協定を締結し、福祉・教育・文化・スポーツ・環境・防災などの幅広い分野において相互に 連携協力を図ってまいりました。この度のCOC事業の取組を通して、これまでの連携がより一層 強固なものになり、新座市全体の更なる活性化につながることを御期待いたしますとともに、 貴大学のますますの御発展を御祈念申し上げまして、挨拶とさせていただきます。



地域でより高い社会性を

学長 横須賀 董

学長の横須賀薫です。日ごろから本学の教育活動にご支援をいただき、ありがとうございます。 このたびは文部科学省のCOC事業に採択され、まさに身の引き締まる思いです。本学の学生 は9割以上が自宅通学生です。そして、ほとんどの学生が卒業とともに職業につき社会に出て いきます。大学の4年間で社会に出る準備をすることが大切です。地域の中でさまざまな人々 に接し、さまざまな活動を共にすることによって、より高い社会性を養っていくことができると 考えています。「新座市をキャンパスに!」とはそういう意味です。今後も「地域を学ぶ、地域で 学ぶ、地域に活かす」教育を充実させていきますので、よろしくご支援をお願いいたします。

The Jumonji Press No.45

キ本 ヤ学 ・ラクターのマス ·が決定 ーット

図書館の入り口でマスコッ 月25、26日に行われた桐華祭におい 『プラスちゃ ん』のお披露目が行われ トキャ ラク

ま

生が出席。 まだ見ぬプラスちゃんには白い お披露目式には横須賀学長ら教職員と学

張ると、しろくまをモチーフにしたシンプ 図書館には等身大パネルの撮影スポットも 声が上がり、大きな拍手で誕生を喜んだ。 ルで親しみやすい、夢見る〝十文字の乙女〟 布がかぶせてあり、合図とともに紐を引っ その場にい た学生から歓

用意され、桐華祭の来場者も大勢見に来て いた。オリジナルクリアファイルも配布さ



十文字学園女子大学マスコットキャラクタ

生日



10 誕 月 10 日な

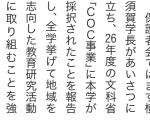


本学の魅力や情報を伝えるマスコット キャラクターを学内外に公募したとこ ろ、394通の応募がありました。選考の 結果、2014年10月10日に本学マスコ ットキャラクター『プラスちゃん』が誕 生しました。

『プラスちゃん』の「プラス」には十文 字の「十(じゅう)」、成長やプラス思考 の「+(プラス)」、人が行き交い、集う交 差点をイメージする「+(クロス)」など 様々な意味が込められています。十文字 の瞳が魅力の、夢見る乙女『プラスちゃ ん』をぜひ応援してください。

保護者160人が

教職員と親睦深める





を受け取る横須賀学長



平成26年11月22日、さいたま市大宮区の レスホテル大宮で「保護者会in大宮」 の参加を得て開催され が保護者約160人 た。大学側からは十文

が交流を深めた。保護者会「武蔵野

ごとのテーブルで保護者と学科教員

会場を移しての懇談会では、学科

会」(日下美佐子会長)から寄付金

しい」と語りかけた。

横須賀薫学長や副学 字一夫理事長をはじめ ついて懇談した。 様子や就職活動などに 出席し、学生の普段の 長、学科長、 教職員が

保護者会ではまず横

保護者会「武蔵野会」の日下美佐子会長から寄付

ど元気なことを紹介 2部昇格を果たすな 調。「大学だけでは得 が関東大学リ ら、特にサッカ の様子を伝えなが 文字理事長は、学生 です」と語った。 の学びも大事なこと られない知識と社会 ーグで

郁夫氏による記念講演会も行われした。その後、埼玉県教育長の関根 職支援部長が本学の就職状況を報告 続いて岡林正和副学長、本間修就

が横須賀学長に贈られた。 浦和に次いで3回目となる。 学外で開催す る保護者会は川越、 (森美



冊の絵本から人生を説

た記念講演も開かれた。 育長・関根郁夫氏を講師に招き、「絵本 100万生きたねこ』を読む」と題し 保護者会では、埼玉県教育委員会教 『100万回生きたねこ』は、佐野洋

子作の一匹の猫の輪廻転生を描いた絵 本である。 関根氏は、この作品には多くの謎が

改めて振り返り、ともに考えてみてほに「子供たちのためにも自分の人生を ら「自分で問いを立て、自分で答えを見 過ごすべきかを説き、参加した保護者 つけ、自分で選ぶ」ことの大切さを語っ きる上で何が大切であり、 あるとし、具体的な問いを例示しなが また、講演では7つの問いを立て、 人生をどう

|3|人がインターンシップに参加、大幅増 「就活に弾み」学生、企業に理解深まる



本学、2015年の就活時期後ろ倒しに万全

就職支援部長 本間

2014年10月15日および17日に開催した学内の「イン ターンシップ報告会」をもって同年夏のインターンシッ プも一段落した。報告会では参加した大部分の学生が毎 年、体験談を披露してくれるが、そこでパワーポイントも 駆使して熱く語る姿はインターンシップに送り出す前の 私たちの不安を一掃させ、それどころかこの機会を上手 に自らの成長に取り入れた学生の柔軟性に驚かされる。

この夏のインターンシップに参加した学生は131名 (昨年比プラス54名)、そのなかで5日以上のインターン シップ (単位付与) に参加した学生は89名 (昨年比プラス 22名) と大幅に増加した。

この理由はいくつか考えられるが、学生の側にインタ ーンシップの効果が年々浸透しつつあることが大きな理 由であろう。就業意識の高い学生がインターンシップに 参加する傾向があることも推察されるが、昨年度5日以上 のインターンシップに参加し今年度就職活動をおこなっ た学生の6割以上が、大手企業を中心に夏休み前に内定を 獲得して就職活動を終えている。一方で企業側からは、次 年度の就職活動時期の後ろ倒しと採用期間短期化の影響 に不安感を持ち、学生への認知度アップを目的としてイ ンターンシップを積極的に取り入れたことも一つの理由 だと思われる。

さて、就職活動時期の後ろ倒しの影響が様々な問題を

抱えるなかで、次年度のインターンシップ実施にも影響 が出てきそうである。特に2015年8月は大手企業を中心 とする選考開始時期と重なりインターンシップ受入れを 困難とする企業が増えるのではないかと気掛かりである。 またインターンシップが本来の目的と異なり会社説明会 で終わるようなケースも今年以上に増える可能性がある。

このようにインターンシップの環境に不透明感も予想 されるが、就職支援部としては社会性や就業意識を育む うえで非常に有効なインターンシップを、多くの企業や 団体の協力を得ながら、引き続き積極的に推進していき たい。



T ムエスデー N H K 出版

東和エンジニアリング

トップシー

A H B

ウィズダムアカデミ

イマジンプラス

オンワード樫山

· リ バ

2014年度夏期インターンシップ受入先

埼玉県立久喜図書館

埼玉マシン 埼玉新聞社 埼玉縣信用金庫コラボレーション

日本事務器

日本デイケアセンタ

日本財

託

ニッセイコム 新座観光トラベ 新座市役所

橋本総業

五大工業 興文堂

ケイ・ウノ

サミット 真工社 志木市役所 ジェイコムさいたまサンコーインダストリ 燦クリーン ザ・ライトスタッフオフィス 埼玉りそな銀行 巣鴨信用金庫 シナネン システムサポ スポーツマネジメント

和光市役所 プラン 文部科学省 フタバ図書 りそな銀行 ホンダカーズ埼玉 ホテルグランドパ フジミック埼玉 ヒューマントラスト むさし証券 ・ドゥシー CO ストン レス

チュチュアンナ 蓼科情報

荒川区役所

イトキン イギン

東京ベイヒルトン 東京テアトル 東急アド・コミュニケー 東急不動産 つばさエンタテインメン

・ションズ

PICK UP

ーンシップ体験報告 in 2014

東京テア

引き出し増や 必要性を実感 す

成感が得られました。

この仕事は「映画が好き」と

トが評価された際には大きな達 の人と接する機会があり、イベン 変でした。その半面、様々な業界

映画に興味があり、映画配給の

か、どうすれば人が興味を持ち映 かりました。どのようにPRする うだけでは勤まらないことが分

セミナ きるのでは、と考えました。 フスタイルを具体的にイメ いていることを知り、 話を聞いたところ、 思いで参加しまし を知り、今後に生かしたいという ってどのような能力が必要なのか ろまで学んで、自分が働くにあた ます。業界の仕組みを細かいとこ 宣伝の仕事に就きたいと考えてい インターンシップでは、公開前 や内定が決まった先輩に た。 女性が多く働 自分のライ また、業界

通して今の自分に必要なのは、 画館に足を運んでくれるのか、そ 賞だけでなく、 る」と感じたのです。 「引き出しの数を増やすことであ を実感するとともに、この経験を のための宣伝力が問われること

感性を養っていきます。 積みながら多くのことを吸収し、 広いジャンルの映画や舞台の これからの学生生活の中で、 さまざまな経験を

(取材·山城桃子

その事務所の方 監督や出演者と のマスコミ向け た。登壇予定の ントに関わり ま

神生温子さん

· 受入企業

ないため、現状を把握するのが大 ながら企画を進めなくてはなら フなどたくさん 人と連携を取り

の

坂

ロみ

くさん

自らア て 巣鴨信用金庫 い

者、テレビ局のスタ

者、

マスコミ関係

ク担当者、衣装担当 々はもちろん、

性、日々 うことや、 の業務よりも接客業務が多いとい のインターンシップに参加。事務 験したいと思い、 ちました。業界の実態や業務を体 は金融に行きたいという考えを持 簿記の2級を取得した時、将来 の勉強の大切さを学び 仕事に取り組む積極 巣鴨信用金庫で

ンシップ前半は、参加 、自らア

己紹介は挙手制で行われ、 者一人一人に積極性やビジネスマ インター ーが求められました。初日の自

このインタ

ンシップに参加. 「実際に行って

見ないと分からない

h

, ピ ー < 大切 ル さ

感しました。 容なので、とても役に立つ、と実 は指導してもらうことが少ない内 も教えてもらいました。普段 など細か

向き、接客業務を体験しました。 巣鴨信用金庫では、 後半では、実際に営業店舗へ出

融界の仕事は「接客業でもある」 の役割を実際に体験してみて、 と思いました。 さったお客様に、 決まりがあります。 「お茶とおしぼ 来店してくだ 金

りを渡す」

辞儀の角度 た切さを胸 た。 渡し方やお は、名刺の ナー講座で ビジネスマ また、

いく姿勢の ピールして

きたいです。

職活動に生かしてい とを、これからの就 した。今回学んだこ る」ことに気付きま ことがたくさ

(取材·内海沙也加)

十文字学牛のアルバイト事情アンケート調査

大学生になると一人暮らしを始めたり、家庭の事情などでお金を稼がなく てはならない人も出てくる。趣味をやるにしても遊びにしてもお金はかかる。 昔から学生とアルバイトは切っても切れない関係だ。自宅通学生が圧倒的多 数を占める十文字生はどうなのか。そんな疑問を持ち、新座キャンパスだよ りの編集局は本学学生のアルバイトの状況について学内メールを使ってアン ケートを実施した。アンケート実施期間は2014年10月29日から11月20日 で、合計217人から回答が寄せられた。

「アルバイトはしているか」の問いに、「している」が 85%(184人)。そのうち約2割の人は複数掛け持ちをして いることが分かった。「以前していた」8% (17人)を合わ せると9割以上がアルバイト経験ありとの結果だった。また、 「経験なし」の回答者のうち4分の3は今後やりたいと考え ていることも分かった。 現在のアルバイトをどのように見つけたかの問いには、4 割の人がインターネットを挙げ、知人の紹介3割強、専門誌

2割弱と続き、学内掲示は2%しかなかった。アルバイトの 内容は実に様々。レジ打ちや飲食関係の割合が多かったが、 塾講師、学内SA、データ入力など事務系のバイトもあった。 中には5つ以上のアルバイトを経験してきた人もいた。 バイトの場所は、自宅近くが69%と圧倒的に多く、「女 子大」「自宅通学者が多い」という本学の特徴が出ていると

も考えられる。時給は800円台、900円台が圧倒的多数。

最高額は2600円だった。希望する時給は「今のままでいい」 が多かったが、金額としては1000円前後に集中している。

勤務日数は、月1回から週5日とばらつきはあるが、概ね週3 日から4日が最多。週の総勤務時間は10時間から20時間の間 が多く、勤務日数のからすると1日当たり4、5時間という姿が 浮かび上がる。ただ、80~100時間という人もいた。同じ仕 事の継続期間は半数が1年以上と回答、半年以上は6割以上と なり同じバイトを継続する傾向がうかがえた。

アルバイトの目的では、「趣味や遊び」78%、「貯金」 50%、「生活費」33%、「学費」16%と続く。学生生活との両 立については、「できている」が7割に達し、1割は「授業など に支障がある」と回答した。

アルバイトについて「積極的にやるべき、やりたい」は 59%で、「できるなら辞めたい」は21%だった。

さて、あなたは学生時代のアルバイトをどう考えますか。

テイカーに応募を

できつつあり、

さらなる充実を切望

いる。

た。本学でも徐々にテイカーの体制が

で自分からノー 人学した頃はテイカ

トテイクを依頼して

PCテイクを受ける様子

ける聴覚障害者の声を紹介

したい。

の支援を受

13年の

熊谷優来さんは、

ーがいなかったの

メディアコミュニケーション学科2年 宍戸 彩

ではと提案する。 科の学生がいてほしいと思って 福祉学科は専門用語が多い 自分は今の所は大丈夫だが、 と障害者の

を作れば情報や連絡が素早く取れるの 中島亜香音さ -NEグ ので同じ学 いる。



中島さん

日も早く 共生社会の実現を を切望して 講環境の一層の整備 訳をつけていただい 授業に2名の手話通 もに支え、学び合う 者、聴覚障害者がと ってもらい、 トテイクに関心を持 た多くの学生にノ しつつ、総合的な受 た大学の対応に感謝 る。

画 あ 問わずテイカ が担当できなくなることを聞いて正直不安 ても助かってい 私は今、 いる。

手話ができ技術も高い

方々

る。しか-

来年には2人

卒業生2人に担当に入って

もら

を増やしてほしいという。

化の展望を聞くことができた。 ンタビューする機会に恵まれ、 の編集制作でテレビ埼玉の広報担当者にイ 上げてもらうことは、 「音声を文字化す そして授業中

うる動き」 私たちの願 の 力 いであ - の皆さ

るのがノ

り、交代でノ

テイクを行う。教員が話

ていない。

人数、技能の差で一部のテ

るが、現状は

人につき10.

人しか確保され

人につき20人のテイカ

が必要とされてい

2人1組となって聴覚障害学生の両脇に座

読み取りや判断が難し

そこで頼りにな

絶対数が不足

るのが実情。

。障害者]

・トティ

聴覚障害者にとって音声の講義は口唇の

日々勉学に励んでいる。

私もその

ちでいっぱいだ。

本学では聴覚障害がある学生が5名在籍

る先生の講義の内容 レットに映し出され んの手によってタブ

り組むゾウキリ

さ

もプロ

うマン音

頭」を披露。

被災地支援に

作曲された「茶ま

双葉町からの避難者と交流 「風化させない」の決意を込め

番組の字幕

昨年12月、 いっぱいだ。

文字メディアニュ

曲部、 よる合奏などで歓迎し ちを招き、 NPO法人 センター」 避難者支援に ラス部や児童教育学科 、吹奏楽部の演奏、『招き、J和太鼓部や祭 で活動す 「加須ふれ あ

味を守ろうと の方々 いう思いで 取 故郷 組 筝

「クリ

アで支援してくれるテイカー だ。有償ボランティ に感謝の気持

面を見る方法が PCテイクが便利 正確さから言えば る。情報量が豊富で パソコン入力 手書きする方法と、 す言葉を同時進行で



決すべき課題がある。

こうした課題は全国の大学で共通

公的な支援体制が望ま

る

後を絶たない。テイカ

の待遇面も解

に負担がかかり、

辞退す

は、 ている。 は、 出される字幕」と似 「テレビに映

テレビ埼玉の学外 私たちにとって

上金を寄付す

させない」といったーキに「事故を風化 双葉町の П 書き



クリスマスロールフェス

年12月22日にカフェ スマスロールフェス.ちとの交流を兼ねた 加須市に避難して 事故後、福島県双葉町か いる人た

アルバイトを探すのにインターネットを使っている人が多く、学内掲示でアルバイトを見 つけた人もいるということに驚いた。私は現在、アルバイトをしていない。アルバイトをし てみたいと思っているが、どのような職種が自分に合うのか分からず結局探すのを辞めてし まう。そういう人は他にいるのではないか。これからアルバイトをやってみたいと思ってい (山城桃子)

アルバイトを「している」、「以前していた」と回答した学生のうち……

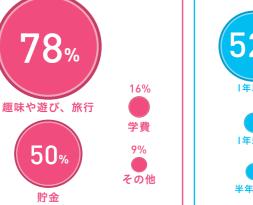
【どのように見つけたか】 (複数回答) 結果は

こうでした 知人の紹介

> 19% 専門誌

2% 学内掲示

【アルバイトの目的】 (複数回答)



3%

周りがやって

いるから

【同じ仕事の継続期間】

I 年以 F |年未満

半年未満

4%

○学生生活との

十文字牛の

○実家から通っている

○職種はレジ打ち

○探すのはネット

○場所は自宅近く

○時給は900円、

希望は1000円

○週4日で合計15時間

○一年以上続けている

○目的は趣味と遊び

アルバイト平均像

る人は今回のアンケート結果を参考にしてくれたらいいと思った。

339

生活費





沖縄 4 日間 ……

テンポの思い出

は味わえない沖縄の 5時まで8時間、

切って、朝9時から夕方 館」も周遊コ たバス旅行が一番と割り

ういうわけで、

開催地だった「沖縄美ら 海水族館」や「蝶の博物 考えても意味はない。そ ないので、車での旅を 海洋博の

っとも私たち一行は、車が借りた くても運転免許を持って

ないと本当に不便なところだ。も

と行楽地の間の距離が長い。車が

沖縄は電車が少ないし、行楽地

えに入っ ムも食べた。 した。

なで一緒に食べた。 行中、毎日、ホテルの中で、 ちらは200円ほどの安さで、旅 おでんのメニューにもあった。こ トランだけではなく、コンビニの 飛び回る旅もいいけれども、

ついて、心の底から はないか」。羽田に

日本語と文化理解を勉強中

トウセツバイさん

(メディアコミュニケーション学科3年)

テルに近い海でスキュー

バダイビ

日本語と日本文化理解の授

には、今年1月現在70名が 制を取っている留学生別科

業に出席し、

27年度以降の

者ら5名を除く18名は「別 了生」は23名。このうち帰国 して修了を認められた「修 入学し1年間日本語を勉強

ιÙ

翌日は宿泊している恩納村のホ

春期・秋期2回の募集体

また、一昨年秋に別科に

7人の留学生が清瀬市立第四小を訪問

の青い海で泳いだり、 友達2人と沖縄へ旅行 私は8月末に4日間、留学生の 名産品を食 した。沖縄

ローテンポの時間が沖縄の旅の最 っくり、明日もゆっくり。このス は4日間のうち3日間。今日もゆ ができた。結局、ホテルにいたの けて水中をスイスイ泳ぎ回ること で面白い。泳げない私も装備を付 ……南の海の中はとてもカラフル んの魚をみた。赤、オレンジ、緑 ング。透き通った青い海でたくさ

いる。

とした大学進学を目指して 十文字学園女子大学を中

科新入生は、21名 (中国20

る。

協

これにより、留学生別科

このうち26年秋からの別

日本文化理解に励んでいを視野に、さらに日本語と

字学園女子大学等への進学 科延長コース」へ進み、十文

高の思い出になった。 沖縄限定の食べ物の多さに感激 ムラサキ芋のアイスクリ

業技術学院3名、 職業技術学院4名、 (中華女子学院7名、 定校から15名が入学した。 名、ベトナム1名)で、

安徽外国 、青島職 深圳

訳は中国67名、ベトナム2

合わせて70名となる。(内 平成26年春期入学者31名と で学ぶ留学生の在籍数は、

名

の味が忘れられない。豚足はレス でも、柔らかくて味が濃い豚足 みん

当の日本文化に触れ 力所に長く留まる旅 ることができるので ち着けた旅の方が本 り、じっくり腰を落 かせかした東京よ もよいものだ。「せ

70名(1月現在)が留学生別科で

理事長・学長に出席いただき行われた「入学および終了を祝う会」2014年9月16日

字 際 文 围

留学生に旅行ブーム



「クールジャパンのおもてなし」に魅了されるのだろう か、十文字学園女子大学への留学生の間で旅行ブームが起 きている。特にこの夏は、京都や大阪からさらに足をのば して沖縄や北海道へ出かける留学生が増え、昨年の夏休み 明けのキャンパスはその土産話でもちきり。以下は日本文 化理解に一役買う十文字の留学生の旅行レポート―

十文字の留学生に 旅行ブーム到来!



カクさんの旅

(北京語言大学の交換留学生) カクトウトウさん

車に乗ったらたった40分で到着 札幌ラーメンも、 運河食堂をはじめ、寿司屋さ 囲気に包まれている。周りに小樽 そこはロマンチックで和やかな雰 ト。昼であろうと夜であろうと、 で、安さにビックリした。小樽と タクシーの基本料金は400円代 かな都市だと思った。ちなみに、 し、便利だった。小樽市は古い静 札幌駅から小樽駅までJRの電 小樽運河が観光スポッ とてもおいしか

ただろう。

して付

いたか、実感が伴わなかっ

映像では「地獄谷」 の名前がどう でこれを見なかったら、人の話や た。地獄谷の石は赤くなって、煙 たりが少し苦しくなってしまっ

も上がっていた。もし、

自分の目



気がゆらゆら噴き上げて、

山や空

クトがあった。地熱であちこち蒸 「登別温泉地獄谷」巡りはインパ 泉には入れなかったけれども、

までぼんやりとかすんで見えて

た。硫黄の匂いが強くて、鼻のあ

のは登別だった。残念ながら、温

北海道の西方に向かうと着いた

に「癒しの時」といえるだろう。 がら、小樽運河を歩くことはまさ ぶ。夏の夜に恋人と手をつなぎな

北海道5日間 小樽運河で心いやす

時はいつも時間が早く過ぎてしま かった。冬が近く感じた。楽し 立てられた。真夏なのに頂上は寒 さに私もうっとりし、旅情をかき 着いた。湖や華やかな夜景の美し る函館山。観覧車に乗って頂上に 観光は、世界屈指の夜景が見られ 旅の最後は、函館だった。夜の

大好きな北海道の旅は、5日間

見に行きたい。

があれば、今度はぜひ雪の世界を では全然足りないと思った。機会

全校集会に十文字学園女子大学の留学生が招か 270人の児童と国際交流 2014年12月5日、清瀬市立第四小学校の

生合わせて7名が、約270人の児童らに自国 の民族舞踊や楽器による演奏を披露した。 れ、中国、台湾、ベトナム出身の大学院生・別科

菓子の美味しさや食事の魅力などに触れた。 介の中で、日本で勉強しながら実感している和 が仲よくするためには、お互いの国の文化を知 ることが大切です」と挨拶し、留学生は自己紹 って留学生を出迎え、佐藤伸彦校長が「国同士 このあと、留学生は国ごとに3つのグループ 歓迎集会では、児童が体育館でアー -チをつく

に分かれて、笛の演奏などを披露したほか、民 族衣装や特産品菓子(台湾のパイナップルケ キ) の紹介を日本語で行 숲

場の拍手を浴びた。

国の自然、特産品の写真を使っ 部では、留学生が演壇からそれ たクイズなどを楽し 言葉を児童に教え、国旗やその ぞれ母国語による簡単な挨拶の 各教室に分かれた交流学習の

日本の小学校教育を知る良い経 験となり、留学生別科のカイセ の中で、中国と日本の教育の違 いを感じた。とても勉強になっ イさんは「小学生との触れ合い 今回の訪問は留学生達にも、

15 The Jumonji Press No.45

アイスクリ

ム屋さんなども並

大学サッカー部



講評

人制から8-

から自分のサッカ

ーを見つけ、

た。その中で経験する失敗や成功

た小さな大会からスター

-しまし

ーのレベルがさら

ビで見る大会から比べれば小さな

十文字カップは、テレ

大会ですが、どの選手もこういっ

って行われ 2日間に渡

ができる大きなきっかけになった

どもたちには具体的な目標や見本

を見る機会が増えたことは、子

8月の炎

優勝と続き、テ

レビで女子サッカ

た十文字力

武岡イネス恵美子さん

制に変わるという大きな変更が行わ 張るものがありました。 ベルが上がる個人プレ に工夫が見えました。加えて年々レ できた分、勝つためにどのようにボ れました。グラウンドにスペースが 今年は試合方式が11 -17世代 (リトルなでしこ) W杯 ルを運ぶかにもそれぞれのチ 年W杯優勝、2014年

関東大学女子サッカ

グ3部に所属

学科4年)は、「昨年は悔しい思い 旧キャプテンの藤井沙也香さん(食物栄養

をし

今年はチー

ム一丸となって戦った結

1部昇格と

は念願の2部昇格を見事果たした。 けとなり2部昇格はならなかったが、 勝を果たした。昨年は入れ替え戦で引き分 する本学サッカー部は、昨年に続き3部優

今年

11月に2部昇格を横須賀学長に報告した

念願の2部昇格果たす に上がったと感心することばかりで ップでは、サッカ

立っていることに気がつき、感謝

護者、指導者の協力のもとに成り

してほしいと思います

十文字カップ

にも目を見

今サッカーができるこの環境が保

励んでほし

いと思います。また、

そう思って日々の練習にこれから

「自分はまだうまく

なれる!

ったのです。

年)は「2部昇格に満足せず、 していきたい」と意気込みを語った。 優勝、さらには全国一を目指せるチ ャプテンの伊藤千晶さん(幼児教育学科2 果、目的が果たせよかった」と話し、新キ

担当した。 が中心となって制作した音楽 ン・ド・ピアノコンサ る場をつくるというもの。

のにするために大学が活動費 た。大学生活をより充実したも

などを支援する新たな試みだ。 初年度は、埼玉県小川町で

のピアノと学生2人による絵 は本学講師の久保田葉子さん 月10日夕方に開かれた「サロ や映像作品を年4回、発表す ロジェクトにかかわる学生が た企画を披露。司会は元気プ 本朗読をコラボレーションし 2月には各企画の活動をま

られることだろう。 とめた成果報告会が予定され ており、元気な学生の姿が見

ファイブ」など四つの企画が 設ける「サロン・ド・アフタ 学内で制作活動の発表の場を 図る「ゆずプロジェクト」や、 ユズを活用して地域活性化を

「サロン…」の企画は、学生

ションの・

もとに学生、教職員、

地域の

人たちが集い、その「交

隣の人たちや児童らは

行われた。 sコンサ

職員や学生約100

人が参加し

生(伴奏)の2人が出演し、

教

西尾雅恵先生(歌)、菅谷圭先

12月4日、2回目となるXm

トが図書館2階で

さをスマホなどで写真 歓声を上げ、その美.

図書館にクリスマスソング響く

クリスマスコンサート

つ

た学生、教職員、近

の点灯と同時に、集ま

た。カウントダウン後

月26日まで点灯され

」と名付けられたイルミネ

ョンが仲良く並んだ。

C r o s

新座のイメージキャラクター

「ゾウキリン」のイルミネ

の楕円形の光、そして図書館側には本学のマスコッ

「プラスちゃん」、図書館のキャラクター

「もっくん」、 トキャラ 演奏をかたどった白い光と競演。附属幼稚園側からは赤と白 ヤキから発したブルーの光が空を染めて樹下の3人の女性の

元気な学生になろう

支援制度がスタート

十文字元気プロジェクト

スにイルミネー

ーションが輝いた。ロー

中央部の大ケ

教職員、地域の人々の「交差点」に

文字元気プロジェクト」が2 体的、創造的に活動する「十

14年4月からスタ

学生が企画から実行まで主

4年11月26日午後5時8分、日が暮れた大学キャン

本学キャンパスにイルミネーショ

差点」となる願いを込めて企画され

学生対象に実施した授業アンケ スイーツ・ミーティング

生たちのハンドベルが加わっ

奏、そのあと児童教育学科の学

-ジング・グレイス」を独

ェ・マリア」「いつも何度も」

最初に2人の先生が「アヴ

た。西尾先生に合わせ参加者が

一緒に歌うと、クリスマスの雰

授業について学生と 教職員が意見交換

ってグル 組み、活発に意見交換し つの後、学生と教職員が一緒にな 開かれた。横須賀薫学長のあいさ 堂に会して意見交換する交流会が で、11月25日、学生と教職員が一 トを普段の授業に生かす目的 ープミー ティングに取り

頑張っている姿が印象的」など声を聞いて癒された」「学生の

の感想が聞かれた。

期・後期終了時に実施している。 望を授業に反映させるため、 囲気が一気に醸し出された。

参加した人からは「素敵な歌

17 The Jumonji Press No.45

トは、

学生の意見や



企画・添乗・営業などを精力的にこなしている。 さんは、目下、小学生から大学生までを対象に、旅行の 近畿日本ツ リスト株式会社に入社して一年目の加藤

います」とコミュニケーションの大切さを語ってくれた。 を実行したおかげで今でも連絡を取りあっている友人が なかったが、「片言でも一日に必ず一人に話しかけること みにタイを旅したことがきっかけ。現地の言葉は分から 「旅行とは、行って楽しいもの、 旅行会社を就職先に選んだのは、松永修一先生らと夏休 人と会って楽しい

自分自身が旅人の案内役になっていた。 の。そして新しい繋がりが生まれるからまた楽しい そんな旅の魅力にとりつかれ、気が付いたら ŧ

にためになっている。 た編集技術やゼミでリ 仕事先では、3年生の時、 ダー を務めた経験が、 ンシップで教わっ 想像以上

輩の後について行こう。(坂田佑莉) ップが分かる」。はつらつと女子力の自己啓発を促す の価値観と出会えるかもしれないし、 どこかに私も行ってみようかな。「そこで、新 あると思うけれども、そんな時こそ一人旅でも がとても印象に残った。学生時代は迷うこともたくさ レンジしてみてくださいね」。加藤さんのこのひと言 「自由な時間がある大学時代に、私のように何かにチ 自分の夢とのギャ い いから

> として最前線に立つ。 熊谷で知人と起業した中古自動車輸出会社の総務部長 院(人間科学研究科)で修士課程を修了 カさん (中国山東省出身) は、その後早稲田大学大学 て2012年、 中国の短大を卒業し十文字学園女子大学の別科を経 本学社会情報学科を卒業したテイゲイ 埼玉県

日系企業時代の苦い経験がある。会話する相手が中国 悔しさと日本語を上手になりたい気持ちが十文字を目 人で、日本語で話し合う機会に恵まれなかったのだ。

十文字時代は、その悔しさを消し去り るバネになった。「日本人の先生、日本人のク 新たな目標を

んは励ま. お姉さんの 戦ってこそ勝つ、みんなも頑張ってね」。場に変わる。何があっても成長に繋がる。 ブ思考で行動すればどんな環境も成長の 活躍したい希望につながった。「ポジディ 念奨学金を受ける下地になり、国際舞台で 論したり、学園祭で協力し合ったりす 日々。その積み重ねは、ロータリ たち現役留学生の希望の星だ。 人の学生にノートを見せてもらったり討 ような優しさでテイゲイ

テイゲイカさん (チョウマンカ ウトウ)

テイゲイカさんには、日本に来る前、 中国で勤め

指すきっかけになった。

トと話せる環境が良かった」。日本 てくれた。テイゲイカさんは私 -米山記 る

師走に入った12月3日~5日に、図書館にかわいらしい女子中

初めて取り組んだ中学生対象の「職場体験学習」に参加した同中 学生2人の姿があった。新座市立第四中学校から依頼され本学で 2年の澤邊夕海さんと新倉百葉さんだ。(写真) 様々な職場を体験し、 社会を知るために取り組まれる職場体

が全面協力した。 本学も今年から初めて受け入れることを決め、図書館職員ら

書架整理、カウンター する「読書入門」 2人の中学生は、職員に手ほどきを受けながら図書装丁 の授業を受けるなど充実した3日間を過ごした。 業務などを体験。また、石川敬史講師が担 澤邊さんは「大好きな本に囲ま 作業や



った。 ハウが参考になった」と感想を語 なに本を読んでもらえるかのノウ 体験を図書委員として生か れた仕事ができ楽しかった。この い」、新倉さんは「どうしたらみん

岩沼市から感謝状

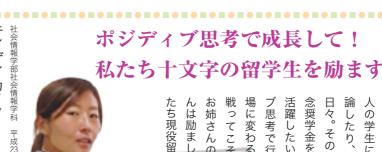
きなどを使って築造し 沿岸集落の跡地に震災が 宮城県岩沼市が被災し

が贈られた。昨年1月1日に同市で開催された式典に横須賀薫学 「千年希望の丘」の緑化に貢献したとして、同市から本学に感謝状 開かれた植樹祭に、横須賀学長は 評価された。6月に千年希望の丘でた苗木約240本を植樹したことが 教職員や学生有志が 状を受け取った。朝日新聞社主催 長が出席し、菊地啓夫市長から感 「緑のバトン運動」 に本学も協力し、 年かけて育て

の 謝

た苗木を植樹した。

め教職員や学生らが参加し、持参



母 麗 校

私立浦和学院高校

「内定おめでとう。医療関係のお仕事は

清水美沙

うに「世の中に立ちて甲斐ある」志を奮い立たせよう。 母校のことだ。十文字生よ!(しばし時を止め、青春の原点だった忙しい日々に、ふと思い出すのは、自分を大学に送り出してくれた 母校のことだ。十文字生よ! 高校時代を振り返って大学での我が身の成長を確かめ、学園歌のよ 集まった学生が勉学や部活動に励み、就活に汗を流している。その 十文字学園女子大学では、埼玉など首都圏や全国・世界の高校から

が皆の心に沁み込んでいるのだ。

野球部も、この〝家族愛〟で大きくなった。

思えば、今や甲子園の強豪に数えられる

が、選手の背中を押し、絶対勝ち残る自信 卒業生や保護者、地域を巻き込んだ応援 の宝「ファミリー

精神」なのだ、と胸が熱

長に就職成就の報告をしたところ、ご家族

心臓専門医としても有名な小沢友紀雄校

院と十文字で学んだことを活かして頑張っ 大変ですが、やりがいがあります。浦和学

のように喜んでくださった。これこそ母校

沢校長の誇らしさも私の笑みも一体だ。 で作られてゆく「一体感」にあるという。 るくらい野球部は強くなりま 「現役生徒も最低一人一回は甲子園に行け もちろん私も甲子園応援組の一人だった。 強くなった原因は、周りの人を巻き込ん したよ」。

「家族愛」が原点

皆がワンランク上を目指す母校のきめ細か心が通います」との継続のススメだった。 校長が助言しくれたのは、 がなくても手紙は出し続けなさい。 り打ち解け、最終日は別れが悲しくなりま するファ 行中にオーストラリアの家族と生活を共に した」。高校時代の記憶を手繰る私に、 「日が経つにつれ滞在先の家族とすっか 母校は、国際交流にも特色がある。修学旅 ムステイが組まれているのだ。 「相手から返信

就職内定を喜んでくださった小沢校長先生

な校風は社会に出る私の応援団だ。

原田紗帆

埼玉県立春日部東高校

隅々まで浸透していた。 は在学時と変わらず校訓「文武両道」 3年ぶりに訪問した母校、春日部東高校 が

は、東高方式とでもいえるきちんと整列さ まず、正門を入った瞬間に目につくの



れた自転車置き場。細かい ルを守る生徒の質は変わっていない。 ところにまでル

> 整頓された自転車(上) 魅力あふれる図書館(下)

になった理由が分かる気がし 員。春の選抜高校野球21世紀枠の推薦候補 してくれる。礼までして挨拶をする野球部 校内ですれ違う生徒は皆、元気に挨拶を

青木一男教頭先生の言葉に納得した。 徒が熱心だから先生も熱心に教えられる」。 生徒の姿が目に留まる。思い返してみれば や職員室の前で先生に教えてもらっている 課後になると廊下や教室で自習に励む生徒 かけの時間帯だった。校内清掃がすみ、 私も、先生に廊下で小論文を批評してもら 私が訪問したのは6限目の授業が終わり 、進路の相談に乗っていただいた。

生徒が使いやす 案内していただいた校舎5階の図書室も いように配慮が行き届いて

なのだろう。 に飾られた賞状の多さは日頃の さず、真剣な様子で練習してい 励んでいた。生徒は練習中でも挨拶は欠か 他方、校庭や体育館では運動部が練習に 努力の結果 校舎内

っ子」はここにあるのだなとあらためて思 卒業生として訪ねた母校。 今の私の「根

19 The Jumonji Press No.45

中学生が図書館業務を体験

大学初の職場体験を受け入れ